



# ケミカル企業向け 講習会の開催結果

平成30年4月5日  
発行：MDPC  
(一財)海上災害防止センター  
問合先：国際陸上業務課  
連絡先：045-224-4315



【除染活動の様子】



## 陸上輸送中の 危険物質事故 に係る講習会

2018.3.27.28  
(両日同内容)

本講習会では、MDPCが過去40年にわたり、防除義務者として海上において培った事故対応のノウハウや事故対応事例、保有資機材などを紹介致しました。

陸上輸送中の危険物質事故は、事業所内の事故とは異なり、甚大な二次被害を引き起こす可能性があり、早急な対応が求められます。

MDPCでは、一般財団法人に移行後、新たに危険物質の陸上輸送中の事故対応サービスなど、新たな業務を展開しております。

2日間で延べ92名(62社)の方々に対して、危険物質事故対応への誤解、事前準備しておくべき資機材等を紹介したところ、大変ご好評を頂きました。

危険物質の事故対応の肝要は「事前の備え」です。事故対応の正しい理解とその備えの一助としてMDPCを活用して頂ければ、主催者として光荣です。



【講演会の様子】



【保護具装着の様子】



## 陸上輸送中の危険物質事故に係る講習会 スケジュール

時間	内 容	講 師
13:30-14:20	講演① 「事故対応とリスク管理」	(一財)海上災害防止センター 業務部長 萩原 貴浩
14:20-14:30	休憩	
14:30-15:00	講演② 「危険物漏洩時等の化学工場・ 化学プラントの自衛消防活動の現状と 自治体消防」	都市防災／空港防災アドバイザー 山本 信一様
15:00-15:30	講演③ 「陸上ケミカル漏洩事故対応事例」 「安全管理の方法、ゾーニング、闘い値」	(一財)海上災害防止センター 国際・陸上業務課 課長代理 山崎 亮平
15:30-15:40	油防除訓練フィールドへ移動	
15:40-16:40	防除資機材取扱方法、 保護具着脱方法の見学  ①レベル A 装具、SCBA の装着手順 ②3 ステップ除染、レベル B 装具の脱装方法 ③各種防除資機材の取扱方法	(一財)海上災害防止センター 国際・陸上業務課
16:40-16:45	講演会場へ移動	
16:45-17:00	質疑応答等	



漏洩止め用の資機材(例)



塩素ガス容器への漏洩止具取付

### ○外部講師プロフィール

山本信一様

昭和 28 年 2 月生まれ、昭和 50 年 4 月大阪市消防吏員として配属後、全国消防長会、大阪市計画調整局、関西国際空港株式会社（セキュリティ部消防防災リーダー）を歴任。（公法）日本火災学会首都直下地震火災評定委員会専門委員を務める。専門分野は火災学、化学安全工学、ファイアーエンジニアリング。